

概要



- 本マニュアルは、診察台天板の電池BOXの交換手順について記載します。

作業時間:10分程度

準備する物



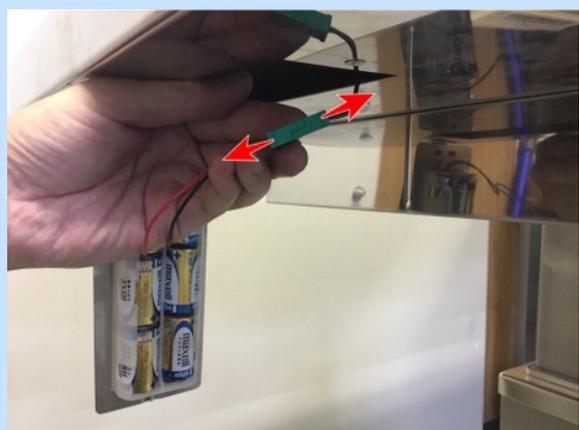
- ①新品の電池BOX
- ②カッター
- ③マイナスドライバー

1 -1 電池BOX取り外し



- 天板を下から見て電池BOXの固定ネジを反時計回りに回して緩める

1 -2 コネクタの接続解除



- 電池BOXから伸びているケーブルを手繰っていくと、緑色のコネクタが有りますのでコネクタの両端を軽く引っ張ってコネクタの接続を外して下さい。

1 -3 電池BOX取り外し

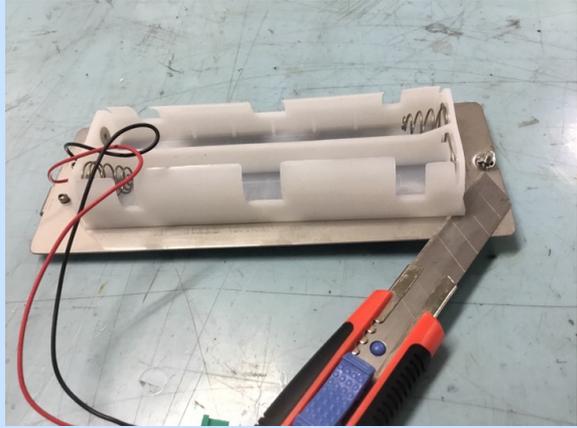


- 電池BOXを横にスライドさせると電池BOXが外れます。

※機種によってはヒンジが固定されているため外せない場合も有ります。
その際は電池BOXは外さずに次手順へ進んで下さい。

1 -4

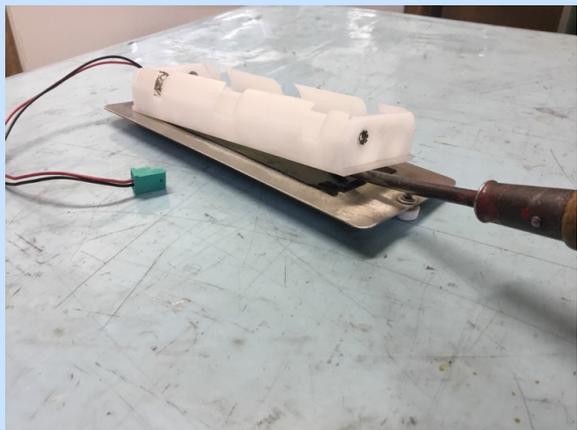
電池BOX切り離し



- 電池BOXは両面テープで貼り付けてありますので、カッター等で切り離して下さい。

1 -4

補足



- マイナスドライバー等でテコの原理の要領で切り離しても大丈夫です。

1 -5

接着面の清掃

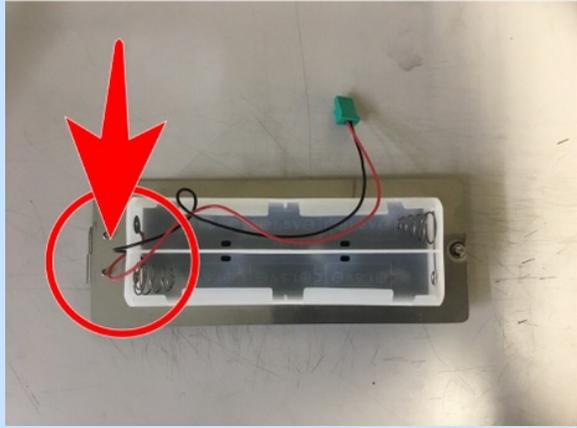


- 板に残った両面テープはシール剥がし等を用いて綺麗に剥がしておくが良い。

※両面テープが残ったままでも次の手順へ進んで大丈夫ですが、接着力は落ちます。

1 -6

電池BOX貼り付け



- 板の上下左右の真ん中に電池BOXを貼り付けます。
この時、板のヒンジ側に電池BOXのケーブルが出てくる向きで貼り付けて下さい。

1 -7

電池BOXの復元及び動作確認



- ①電池BOXをヒンジに固定
②緑色のコネクタを接続
③電池BOXを閉じて固定ネジで固定
④動作確認を行い正常動作の確認

以上で交換作業は終了です。